



台風12号は、五條市にも大きな傷跡を残しました。各ご家庭の方はいかがだったでしょうか。市役所では、台風翌日から、総理大臣の訪問などもあって災害対策に慌ただしい様子が、学校まで感じられます。学校では、義援金を児童会で集め、被災された方々の少しでもお役に立てればと活動をしています。また、10月15日(土)の運動会が、予定通り実施できることの喜びを噛みしめながら、全学年本番に向けて練習にも励んでいる毎日です。

## 子どもたちに自信を！ 子どもたちに夢を！

9月17日(土)、休日参観の人権講演会で、浪速のカリスマ添乗員と呼ばれる平田進也氏のお話を聞くことができました。機関銃のように次から次へと出てくる言葉の中に笑いを取り入れ、人を和ませ引きつける。そんな巧みな話術に引き込まれながらも、いつの間にか今子育てはどうあるべきかを考えさせられていたような気がします。

してもらうことに慣れてしまっ、人に指示されないと動けない子どもたち。横並び意識が強く、自分から積極的に動こうとしない子どもたち。一方向から見るとそんな風に見える子どもたちも、親や教師のちょっとした一言で大きく変わる可能性を秘めています。

今、わたしたちにできることは何でしょうか。子どもたち一人一人が持っている良いところを大いにほめて伸ばしてやることではないでしょうか。そうして、「やればできるんだ。」「自分にはこんな力があるんだ。」と自信を持たせ、自分の未来に大きな夢や希望を抱かせてやることではないでしょうか。

さて、みなさんのご家庭ではどうでしょうか。子どもたちの欠点ばかりに目が向いて、いがいが言葉やとげとげ言葉ばかりになり、逆に子どもたちを萎縮させてしまっていないですか。今発しようとしている言葉を一旦飲み込んで、子どもたちに夢をプレゼントする言葉、夢を抱かせてその気にさせる言葉に変えてみませんか。その一言が、子どもたちの人生を大きく変えるかもしれませんね。

ハードよりハートです。物を与えるだけでなく、愛情という水をたっぷり注いで、自分の力を信じ、夢の実現に向けて一生懸命努力できる子どもを育てていきたい。

そんな思いを強くした1時間でした。

★今回は、入学して半年の1年生と元気いっぱいの2年生の作品を紹介します。子どもたちの原文のままです。カタカナや漢字は、まだ学校では学習していませんので読みづらい箇所もありますが、ご了承ください。

### 1年生 夏休みの思い出

○わたしは、でいずに一らんどへいきました。さきにのりものをのりました。じゃんぐるのふねにのりました。ほんものみたいでこわかったです。またいきたいです。○わたしは、8がつ5にちにながしそうめんをしました。ともだちとしました。わたしは、いっぱいってたべました。ながしそうめんはおいしかったです。また、したいです。

○ぼくは、7がつ30にちにぱぱとつりにいきました。よるからいきました。あじがたくさんつれました。ままのがふぐにかまれました。つりはたのしかったです。○ぼくは、7がつ23にちにおとうさんとこうこうやきゅうをみにいきました。でも、おうえんしていたちいむがまけてくやしかったです。でも、みにいったのしかったです。

### 2年生

●うごくおもちゃを作りました。カップラーメンのはしっこにあなをあけて、つまようじでわゴムをとおすところがむずかしかったです。また、も一つ作ったら、うごくおもちゃであそびたいです。わたしは、カップラーメンで作ったおもちゃをかめにへんしんさせました。

●ぼくは、うんどうかいのれんしゅうをがんばっています。とくにダンスをがんばっています。もう、ダンスのおどりはぜんぶ教えてもらいました。あとはやる気です。さいごのふりはどうなるか、たのしみです。

●うごくおもちゃをつくりました。かおをぞうにしました。でも、ぞうのかおがはしるほうとはんたいになりました。せんせいが「おもしろくていいんちゃう。」とってくれたので、それでやったらほんとにおもしろかったです。